

令和4年4月1日

令和3年度の主な事業報告

社会福祉法人 鷹寺福祉会

社会福祉事業

「小杉東部保育園」を射水市から引き継いでから15年、また幼保連携型認定こども園へ移行してから3年、引き続き保護者や地域の方に理解されるよう、職員教育に力を注ぎ民間保育園としての独自性を打ち出してきた一年であった。また、関連法人の学校法人鷹寺学園の3園と連携して、研修等を充実させてきた。

併せて働き方改革に伴う職員の処遇改善に努めたが、保育教諭不足解消の為の職員補充がなかなか出来ないという状況が続いている。

本年も、昨年と同様に保護者との細かな連絡、保護者会との対話やアンケート等も行い、第三者委員の委嘱の他、自己評価等の結果も踏まえ、保育園側と保護者側との相互理解に努めてきた一年でもあった。

延長保育は勿論、休日保育、一時保育、子育て支援センター、学童保育も含め、地域の要望と子育て支援に少なからず寄与出来たものと思う。

新型コロナウイルス感染症対策に苦慮したが、大きな混乱もなく行事を行うことができた。

小杉東部保育園の体調不良児型病児保育では、看護師の適切なアドバイスを含めて保護者の安心につながったと思う。

また、児童館を中心に、ひばり学童、太閤山学童、そして歌の森キッズよつばともに、保育園から小学校進学した児童にも対応ができ、充実した一年であった。

公益事業

該当なし

収益事業

該当なし